



FUJISOFT

2017年7月25日
富士ソフト株式会社

「第29回全日本ロボット相撲 東海大会」開催のお知らせ
～全国大会出場を目指すロボット力士が桑名市立七和小学校に集結～



富士ソフト株式会社(本社:神奈川県横浜市、代表取締役 社長執行役員:坂下 智保)は、9月10日(日)に「第29回全日本ロボット相撲 東海大会」を桑名市立七和小学校(三重県桑名市)にて開催いたしますのでお知らせします。

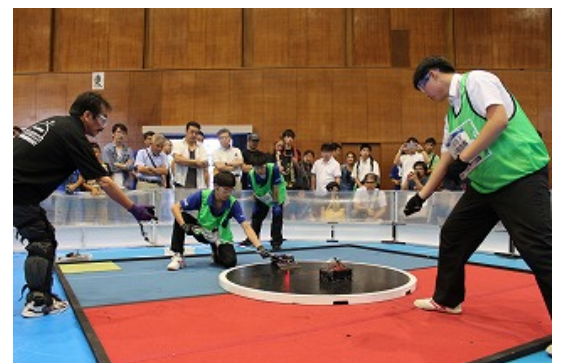
ロボット相撲は、参加者が自作したロボットを力士に見立て、技術とアイデアで相手を土俵から押し出す競技です。「全日本ロボット相撲大会」は、ロボット作りを通して『ものづくり』の楽しさを知ってもらう場を提供することを目的に1990年より開催し、今回で29回目を迎える国内最大規模のロボット競技大会です。

全国9カ所で行われる地区大会に参戦する約1,300台の中から勝ち進んだ128台が全国大会に進出し、全日本の部の優勝者には文部科学大臣杯^{*}と文部科学大臣賞^{*}、高校生の部の優勝者には文部科学大臣賞^{*}が授与される予定です。

東海大会は3年ぶりに三重県での開催となり、桑名市では初開催となります。「高校生の部」では、昨年度の全国大会で優勝した四日市中央工業高等学校をはじめ、尾鷲高等学校、伊賀白鳳高等学校、地元の桑名工業高等学校ら強豪ぞろいの三重県勢に対し、愛知県勢の熱戦が期待されます。

【東海大会の開催概要】

- **開催日** 2017年9月10日(日)
11:00 開会式 / 11:30 試合開始 / 15:30 表彰式
 - ・小さなお子さんから大人まで気軽に楽しめる
レゴ相撲、ミニ相撲の対戦のデモンストレーションを行います。
 - ・入場無料。どなたでも観戦頂けます。
 - ・当日の参加台数や試合状況により、時間が早まる場合があります。
 - ・詳しくは <http://www.fsi.co.jp/sumo/> をご参照ください。
- **開催場所** 桑名市立七和小学校 体育館
三重県桑名市芳ヶ崎1232-2
- **出場台数** 約150台
- **全国大会出場枠(予定)**
高校生の部: 自立型5台、ラジコン型4台
全日本の部: 自立型4台、ラジコン型4台
- **主催**
富士ソフト株式会社、公益社団法人全国工業高等学校長協会



昨年度東海大会の様様



FUJISOFT

■ 後援

文部科学省、三重県教育委員会、一般社団法人日本ロボット工業会、一般社団法人日本ロボット学会、一般社団法人日本機械学会、一般社団法人電気学会

■ 大会委員

委員長	富士ソフト株式会社	代表取締役 会長執行役員	野澤 宏
副委員長	富士ソフト株式会社	ロボット相撲大会事務局長	金井 健
委員	早稲田大学	環境・エネルギー研究科 教授	永田 勝也
〃	株式会社人工知能ロボット研究所	代表取締役	西村 輝一
〃	株式会社移動ロボット研究所	代表取締役	小柳 栄次
〃	ものづくり大学	製造学科 客員教授	平塚 剛一
〃	富士ソフト企画株式会社	代表取締役社長	須藤 勝
〃	公益社団法人全国工業高等学校長協会	事務局長	山田 勝彦
〃	公益社団法人全国工業高等学校長協会	事務局次長	石井 末勝
〃	富士ソフト株式会社	取締役 常務執行役員	猪原 幸裕

【全日本ロボット相撲大会の概要】

■ 目的 生徒・学生ならびに社会人がロボット作りを通して技術の基礎・基本を習得し、研究意欲の向上と創造性発揮の場を提供し『ものづくり』の楽しさを知ることを目的とする。

■ 試合規則について

直径 154cmの鉄製の土俵上で“ロボット力士”が勝負に挑む。土俵から落ちたら負けの三本勝負

部門	「高校生の部」は公益社団法人全国工業高等学校長協会加盟校の高校生 「全日本の部」は参加資格制限なし
種類	自動的に動くコンピュータプログラムを内蔵した「自立型」と、ラジコン操縦で動かす「ラジコン型」の2種類
規格	幅・奥行き 20cm以内／高さ自由／重さ 3kg以内

■ 地区大会出場台数

約 1,300 台

■ 全国大会について

全国 9カ所で開催する地区大会の上位入賞者が全国大会へ進出し、トーナメント方式で“横綱”の座を狙います。

・全国大会出場枠

高校生の部	自立型・ラジコン型 各 32 台、合計 64 台
全日本の部	自立型・ラジコン型 各 32 台、合計 64 台

・全国大会開催概要

第 25 回高校生ロボット相撲全国大会 11 月 26 日(日) ものづくり大学(埼玉県行田市)
優勝者には文部科学大臣賞※、技術的に優れたロボットには経済産業大臣賞※が授与されます。

第 29 回全日本ロボット相撲全国大会 12 月 17 日(日) 国技館(東京都墨田区)
優勝者には文部科学大臣杯※・文部科学大臣賞※・優勝賞金 100 万円、準優勝 50 万円、
第 3 位 30 万円が授与されます。

※ 後援は現在申請中です。

以上

この件に関するお問い合わせ

コーポレートコミュニケーション部 担当/蓮見・久下
〒101-0022 東京都千代田区神田練堀町 3
TEL:050-3000-2735 FAX:03-5209-6085 E-MAIL:mkoho@fsi.co.jp